

生産性向上支援訓練カリキュラム

B. 組織マネジメント	主体的に考え、行動できるビジネス感覚を高めよう！
組織力強化	現場社員のための組織行動力向上

コースのねらい	企業の仕組みや、業界の背景について理解を深め、一般社員のうちから経営者の視点を理解し、上司の補佐や後輩の育成を行い、生産性向上のためのビジネス感覚を養うことにより、自ら主体的に社内の問題発見、業務改善を現場から発信するために必要な知識、技能を習得する。
---------	--

対 象	(初任・中堅層向け) ・社員として求められる役割を学びたい方 ・フォロワーとしての能力を高めたい方
-----	---

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講 義 内 容	1	企業組織と生産活動 (1) 企業の使命と仕事の流れ 企業を取り巻く状況を理解したうえで、「企業の使命は何か」や「企業の仕事の流れ」など、基本的な知識や考え方を理解する (2) 企業活動の基本【演習あり】 経営者の視点とコスト感覚・利益を出すためにやるべきこと、企業活動の各プロセスが問題なく機能するための条件等について解説する。	1.5
	2	状況変化に対応する現場力 (1) 問題やムダを発見する力 「問題とは何か」や「ムダ作業と価値作業」の違いについて説明し、現場で問題やムダを発見するための切り口やノウハウを学び、気づきの感度を上げる重要性を理解する。 (2) 全ての基本である5S活動【演習あり】 全ての基本である5Sを効果的に推進するために、その目的や意味を分かり易く説明し、更に演習を通じて理解を深めるとともに具体的な進め方を学ぶ。 (3) 改善活動の推進による現場力向上 改善活動に必要な手法やノウハウと具体的な進め方を学び、改善活動を通じて現場力の向上に繋がることを理解する。	2.5
	3	フォロワーシップと組織行動力 (1) 組織を動かすためのコミュニケーション【演習あり】 組織の中で業務遂行に必要不可欠であるコミュニケーションについて学ぶと共に、報連相を交えその役割の重要性について理解する。 (2) リーダーシップとフォロワーシップ リーダーシップとフォロワーシップについての基本的な知識を学び、様々な場面で求められるリーダーシップやフォロワーシップとは何かを理解する。 (3) 自己分析・診断による対人スキルの向上【演習あり】 業務を遂行する上で相手に対しどのように振る舞うべきか、エゴグラムを使って自己分析を行い、自分はどのような特性を持っているのか、どのように今後振る舞っていくべきかを学ぶ。	2.0
	演 習	・2S演習 (個人演習) 整理・整頓が出来ている事の効果を、英数字乱数表を用いた演習で体感する。 ・情報伝達ゲーム(グループ演習) 2人組になり、相互に質疑を繰り返しながら課題を達成する。情報伝達のポイントを学ぶ。 ・自己分析 (個人演習) エゴグラム評価手法を用いて自己分析を行い、理想との乖離を把握し今後の自己形成に役立てる。	基本項目に含む
合計時間			6.0

カリキュラム作成のポイント
基本的な知識を一方通行で学ぶだけではなく、演習を通じて、自職場の事例に当てはめて考えてみることで理解を深め、「知っている、理解している」から「やれそうだ、できそうだ」と感じるようになるためのカリキュラムとします。 また、様々な業種の顧客との活動を通じて得られたコンサルタントとして知識や経験を、できるだけ具体的な事例を用いて分かりやすくお伝えしていきます。

備考